

◆イベントレポート 「エコしょうわ2017」

主催：昭和町役場環境経済課

4月29日、昭和の日！の祝日に昭和町の押原公園にて、家族みんなで取り組む「エコしょうわ2017」が開催されました。こちらのイベントは2012年より開催され今年で7回目を迎えるそうで、山梨温暖化防止活動推進センターも今年、初めて参加させていただきました！



つうしん8号

当日の天気は晴れ時々曇りで、初夏の少し汗ばむ気温の中でのイベントとなりました。開催場所は、JR見延線の国母駅から徒歩約20分にある家族連れで賑わう押原公園。開催時間は10時から13時30分のイベントでしたが、来場者数は約1,000人と多くの方に足を運んで頂きました。

イベントでは環境に関係した20もの催しが用意され、6つのスタンプを集めると素敵なプレゼントをもらえるスタンプラリーを開催。山梨温暖化防止活動推進センターでは、落ち葉の中から7匹のやまね(ぬいぐるみ)を探し出す「やまねを探そう」と、着ぐるみや帽子を被って動物になりきる「動物になりきり体験」という小さいお子さんにも気軽に参加してもらえる2つの催しを行いました。また、やまねに興味を持った方に温暖化によってやまねが受ける影響などを伝えた案内ボードを作り温暖化防止活動の推進につながるような展示を行いました。その他、COOL CHOICEのチラシの配布とアンケートも実施。



また、会場では、“人と環境すっきり昭和”の皆さんによるエコバック作りのコーナーが大盛況！他にも推進員さんによる、ソーラーパネル廃材の「太陽電池作り」や、ヒノキを再利用して作る「マイ箸作り」、「ペレットストーブ展示」「薪ガマピザの販売」などの催しが行われ、子供から大人まで幅広い年齢層の方が参加し息つく暇もないほどの盛況ぶりでした。そのほか、9つの商店によるリユース食器を使用した食べ物コーナーや、昭和町のお隣南アルプス市からお絵かき上手なゆるキャラ『オエムシくん』が参加しイベントを盛り上げてくれました。

子供から大人まで家族皆で楽しく参加できるこのイベント、堅苦しくなりがちな環境問題を、おもしろくてためになる体験を通して学ぶことができ、環境についての意識を少しずつ高めていくことができる良い機会だと感じました。

COOL CHOICE
インタビュー

2017.5.11
藤崎市民交流センター「ニコリ」

ニコリの土下に、
中高生の秘密基地
が!?



何もしてあげずには
自分次第!
家庭でも学校でもない
中高生の第3の居場所

藤崎市青少年育成プラザ

Miacis

中学・高校生の拠点

これまで支援の対象で
なかった13~18歳の子ども
達に、地域で安心して
自分たちの力を発揮できる
「居場所」を創りたいんです。
中高生は、無限の可能性を
持っている!

施設長
西田 逸さん



「大人の」じゃない
子どもに近い感覚の
スタッフさんが中心



自分で
作った
MYラケットで
卓球したり...



勉強したり、
調べものしたり...

あなたは
何に
進化する?



30種類
以上の
「仕事」を
パンフレットで
紹介。
Take Free!

ミニプロジェクト



「何のために?」
「誰のために?」
「プロジェクトを通じて
つながった人々を
モニタリング企画書」



ハイクラス
ワークショップも、自分たちで企画!!



中高生プロジェクト



デモークに
行きたい!

素敵な大人と
出会って
刺激もける
仕掛けがいっぱい!!



中高生が企画・設計・施行まで!
大エさんにも考えてもらい、
小屋を建てて
スージー屋さんに☆



無垢材を使った
個性的な私たち...
長く使うほど
深い味わいが
出てきます



世元の
おじちゃん
ブルーベリー
使用♡

◆イベントレポート 「やまなし環境教育ミーティング」

さる、2017年3月6日に山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンターにて「やまなし環境教育ミーティング」が開催されました。主催は、山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター、やまなし環境教育ミーティング実行委員。共催として、公益財団法人キープ協会、山梨県地球温暖化防止活動推進センターも加わりました。山梨県内には、地域の自然を活かして、教育・暮らし・仕事をキーワードに環境活動をしている方々が多くいます。その取り組みは魅力的なものばかりですが、なかなかお互いの活動を知る機会がなく、ネットワークミーティングもなく、交流の機会が少ないのではないかと考えました。そこで山梨県内の活動を「知り」「協働」につなげるための機会を生み出し、より効果的に、各地域で活動が育まれることを願って開催しました。

【やまなし環境教育ミーティング実行委員】

高田 研(都留文科大学教授)実行委員長、古瀬浩史(帝京科学大学教授)、梅崎靖志(風と土の自然学校代表)、加藤大吾(NPO 法人都留環境フォーラム代表理事)、増田直広(山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター館長／山梨県地球温暖化防止活動推進センター長)



◆午前の部／ゲストによるパネルディスカッション

- 仕事:近藤 光一(富士山登山学校ごうりき代表)
- 暮らし:わたなべ あきひこ(地給知足生活の実践者)
- 教育:諏訪 哲郎(日本環境教育学会会長／学習院大学教授)

近藤さんからは、富士山でのエコツアーガイドとい仕事をどのように社会的にも認められ、“業”として成り立たせてきたのかというお話、わたなべさんからは、ご自身の暮らしを手作りする中での様々な発見や体験談、また教育の場として活用された事例なども紹介されました。諏訪さんからは、学校教育の指導要領が今後大きく改革される時期になり、地域の協力や専門家の教育への関わりの重要性など、環境教育の役割がより高まっていくというお話がありました。

◆午後の部／参加者による事例紹介 ～今回のラインナップ ★＝推進員もしくはセンターと関連のある方々～

- 1) 生物多様性センターと共に歩んだ12年の軌跡 (大武 圭介／ホールアース自然学校)
- 2) 星のソムリエ活動のご紹介 (武井 咲予／星空公団)
- 3) ロケットストーブとピザ窯(石窯)の作り方(池田 仁／山梨県地球温暖化防止活動推進員)★
- 4) 森林公園金川の森の取り組み「森の体験フェスタ」(福世 健吾／(株)自然教育研究センター)★
- 5) 山梨における水晶鉱山調査及び周知のための見学活動(吉野 俊彦／認定NPO法人山梨水晶会議)
- 6) 薪暮らし体験宿 World Cafe Guest House の紹介(山口 宗一郎／World Cafe Guest House)★
- 7) リユース食器でイベントごみ削減～循環型社会の実現～(長池 伸子／認定 NPO 法人スペースふう)★
- 8) 森のようちえんきらきら星で大切にしていること(大久保 ゆう／森のようちえん きらきら星)★
- 9) 環境を主軸とした地域コーディネーター(原 智子／北杜市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会)★
- 10) インタープリターならではののお米作り体験(小川 結希／桂川ウェルネスパーク、自然教育研究センター)★
- 11) 森のようちえんと河口湖自然体験プログラム(横田聖美／カントリーレイクスシステムズ、Fuji こどもの家バンビーノの森)★
- 12) 音楽♪×ハートつかむPVで森へ、畑へ！プチライブ(鈴木 律子、太田 美保、太田 欽也／おととわ)★

上記のように、今回の事例紹介は、地球温暖化防止活動推進センターの推進員の皆さんや、センターが関わらせて頂いている方の発表も多く、山梨県内の環境教育活動はとても活発であることを実感しました。今後さらに発展させるためにこのミーティングがどのような役割を果たせるのか、センターも考えながら継続していきたいと願っておりますので、ぜひ、ご意見ご要望をお聞かせください。次回のご参加もお待ちしています！



みなさんからの情報ボード

◆「やまなしクールシェア」呼びかけています！

夏の暑い日、家の電気の半分以上をエアコンが使っています。そこでエアコンの使用を減らし、涼しい場所をみんなで分かち合う(シェアする)ことで、省エネ・節電につなげるのが「クールシェア」です。「クールシェア」により夏の節電につなげましょう。地域で気軽に集まって、みんなで涼むことのできる場所が「クールシェアスポット」。家のエアコンを消して、お近くの図書館や行きつけのお店、お気に入りの公園など、クールシェアするのによい場所に出かけましょう。

山梨県では、今年も7月1日(土)～9月30日(土)までを「やまなしクールシェア」期間として、夏の節電を呼びかけます。

◆やまなしエコティーチャー派遣事業のご案内

この事業は、環境保全及び創造の分野において専門的な知識や豊富な経験のある方々をやまなしエコティーチャーとして登録し、民間団体や学校等からの要請に基づき、環境に関する研修会・講演会などに講師として派遣する事業です。エコティーチャーには45名の方が登録されていて、推進員の方もいらっしゃいます。地球温暖化防止をテーマに“伝え方”の勉強会を開くという形式での活用はいかがでしょうか？

●派遣対象

- (1) 研修会等の主催者；地域活動グループ、自治会、学校、PTA、その他各種団体など(行政が実施する事業は対象外)
- (2) 研修会等の内容；自然保護、環境美化、ごみ減量、リサイクル、省資源・省エネルギー、その他環境保全活動及び地球環境問題に関する研修会、講演会、体験講座、観察会など
- (3) 参加者人数；おおむね30名(観察会は20名)以上(※これより少ない人数でも相談可能のようです、是非ご活用ください！)

◆夏休み「山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター」に涼みがてら展示を見に来てください！

山梨県地球温暖化防止活動推進センターでは、観光客の来場の多い夏休みのシーズンに、清里高原にある山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター内に、展示の掲示をします。夏休み期間を3回に区切って、内容も変えながら、エコなライフスタイルや旅行を呼びかけていきます！みなさま、是非、涼みがてら、展示を見に来てください！

- 展示日時；2017年7月20日～8月28日 9:00～18:00 入場料無料です

◆地球温暖化対策地域協議会をご存知ですか？

現在、山梨県にはおよそ140名の推進員が登録されております。その中で、地域ごとにより活発に活動を推進するために、山梨県エネルギー政策課では、地球温暖化対策地域協議会の創設を呼びかけています。現在、環境省に登録されている会は以下です。

- ・富士川町地球温暖化対策地域協議会
- ・甲府市地球温暖化対策地域協議会
- ・北社市地球温暖化対策・クリーンエネルギー推進協議会
- ・中央市地球温暖化対策地域協議会
- ・山梨県地中熱利用推進協議会
- ・山梨県公民館地球温暖化対策地域協議会
- ・都留市低炭素地域づくり推進委員会

関心のある方は、以下のセンターまたは、山梨県エネルギー政策課(電話：055-223-1506)へお問合せください。

発行；『山梨県地球温暖化防止活動推進センター』公益財団法人キープ協会

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545 TEL/0551-48-8011 FAX/0551-48-3577

Mail; eco@keep.or.jp URL;<http://www.keep.or.jp/yccca/>